



南甲弁理士クラブ

ご案内

南甲弁理士クラブの由来

- 1928年に東京にて創立され、昨年度**創立90周年**を迎えました。
- 「南甲」は、創立者の中心メンバーが中央大学出身であり、当時の大学の所在地が、**南甲賀町**（みなみこうがちょう：現在の神田駿河台）にあったことに由来します。
- 会員数は**400名**を越えました。現在は出身大学にとらわれず、**広く門戸を開放**しており、出身大学も多岐にわたります。また、会員の多くは東京を本拠としていますが、東海地区を始めとして東京以外の地域にも多くの会員が活躍しています。



(Wikipediaより)

南甲弁理士クラブ シンボルマーク

- 「弁」と「ブ」が赤い靴を履いて、「ク」が緑の帽子をかぶっています。
- 赤い靴を履いた弁理士が、帽子をかぶって集う、モダン&ダンディを表していると言われています。



普及活動

新たなメンバーを勧誘するために様々な普及活動を行っています。

口述練習会

- 論文試験合格発表後に、**口述練習会**を開催しております。
- 昨年参加された方々は、皆さん**全員最終合格**となったそうです。



登録祝賀会

- 実務修習修了後に、弁理士登録が可能となった皆様をお招きして、登録祝賀パーティーを開催しております。
- いよいよ弁理士となられる皆様に、南甲会員と交流を深め、南甲弁理士クラブの良さを肌で感じて頂ければ幸いです。



親睦イベント

旅行会

- 旅行会では毎年いろいろな場所を訪れます。去年は北海道にて定山溪温泉を満喫しました。

納涼会

- 納涼会は、会員の家族や事務所員等も参加するアットホームな企画になっています。去年は東京ディズニーランドホテルにてキャラクターショー等を楽しみました。

忘年会

- 去年の忘年会は、神楽坂にある割烹 加賀にて和食を食べながら一年間の労をねぎらい、互いの親睦を深めました。世代を超えて大いに飲んで語り合うことができます。



研修会

- 年に3～6回程度の研修を行っています。当クラブの研修を活用すれば、皆様の**実務知識**の幅を広げ、**法律理解**を深めることができます。
- 昨年は、多方面で活躍する南甲会員に加え、**元裁判官**の先生を迎えて**模擬裁判**をしたり、**元アナウンサー**を講師としてお招きする等して、3回の研修を行いました。



各クラブの活動

- 南甲ゴルフコンペ→年3～4回程度
- テニス部→年2回、日弁テニス大会と弁理士協同組合の大会があります。
- ボウリング部→年1回、日弁ボウリング大会があります。
- 野球部（南甲オールナイツ）→年1回、パテント杯に出場します。
- フットサル部（南甲パンプキンズ）→年1回程度、パテントカップに出場します。
- マラソン部 →年1回、日弁クラブ対抗の大会があります。
- その他、各クラブにおいて、練習や練習試合も行います。



各クラブ活動で参加する大会スケジュール

1月

日弁テニス大会

2月



3月

弁理士協同組合
テニス大会

4月

6月



7月

パテント杯争奪
野球大会

8月



9月

パテントカップ
(フットサル大会)



10月

11月

日弁マラソン大会



12月

年に3~4回のゴルフコンペ

是非、南甲弁理士クラブにご入会を！

- 南甲弁理士クラブは、研修や旅行、スポーツ等多くのクラブ活動を行うとともに、日本弁理士会の活動にも積極的に参加しており、これまで、日本弁理士会会長や副会長、東海支部長などの重職を担う会員を数多く輩出してきました。
- 令和元年度日本弁理士会副会長の津田理先生、元日本弁理士会会長の伊丹勝先生も南甲会員です。
- 当クラブは、これらの活動を通して、登録年数にとらわれない会員間の交流、情報交換が良好であるとともに、仲間意識の高いクラブとなっています。
- 当クラブのメンバーとしてお迎えできることを心よりお待ちしております。

